

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	ごみ収集事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	クリーンセンター			
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり		主管課長	糸井 正人			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内全世帯	意図	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、ごみを適切に衛生的に処理する。
事業内容	各家庭からごみ集積所に排出される一般廃棄物を衛生的に処理するため、ごみの収集運搬を業者委託する。ごみを適切に処理することによって、市民一人一人が衛生的な環境の中で生活を営むことができる。			
事業開始から現在までの状況変化	市民サービス向上及び収集の効率化を図るため、ごみ収集業務を民間業者に委託している。各家庭でのごみ減量の取り組みや、資源ごみの回収を集団回収に一本化したことにより、ごみ収集量は減少している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	1集積所当りの1ヶ月の収集量(粗大・戸別収集)	458	475	461	kg
②	1集積所当りの利用世帯数	14.40	14.20	14.40	世帯	→→	市内全世帯数(75,770世帯)÷全集積所数(5,261か所)
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成28年度末で完了する収集運搬業務委託を平成28年11月に指名競争入札を実施し、平成29年4月から業務に支障を来さぬよう実施した。
事務事業の総コスト(a=b+c)	351,239,113	351,915,199	349,921,365	
事業費(b)(円)	339,625,713	339,495,799	338,311,265	
うち一般財源	339,625,713	339,495,799	338,311,265	
職員給与費(c)(円)	11,613,400	12,419,400	11,610,100	
人役・職員(人)	1.30	1.30	1.30	
人役・再任用(人)				
人役・臨職(人)	2.40	2.40	2.40	
人役・嘱託(人)				
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）				
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）				

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	ごみ分別の向上を図ると共に平成28年度をもってごみ収集業務委託契約が終了するため、平成29年度以降も業務がスムーズに移行できるよう取り組む。	③取組の課題	多様化したごみの適正排出の周知。
②今年度(H28)に実施した取組	市民に向けた「家庭ごみの正しい分け方・出し方」を改訂し、配布	④今後の改善計画	ごみ減量に向け、ホームページ及び広報等を活用し、市民への更なる周知。